読まれる広報紙を目指していきます

研修で学んだことを生かし、住民の皆様に



### 研修会に参加しました 見る・聴く・学ぶ

### 欠員の不安 無投票の恐れ

と思います。 かしていきたい

議会活動に生 学んだことを この研修で

され、我々も町民の負託に応える議会運営 としての議会を作動させる。また、住民の 議会参加を促し議会を活性化すべき」と話 とで地域を活性化できる。議会も地域視点 を検討しなければならないと感じました。 片山氏からは「地域の課題を把握するこ 議会は議決責任を自覚し、

の話がありま ていくべき」と に立って活動し



### 平成30年10月26日 群馬県町村議会議員研修会

地方議員の役割」と題した2講演を聞きま 大臣の片山善博氏による「真の地方創生と 早稲田大学公共経営大学院教授・元総務 「町村議会議員の議員報酬等のあり方」と 山梨学院大学教授の江藤俊昭氏による 吉岡町文化センター

ストである吉

広報アナリ

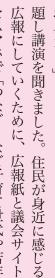
### 支持 される広 議会広報特別 委員4名で参 広報研修会へ 師とした議会 村潔先生を講 加しました。

住民自治

数の削減や報酬の見直しの声も聞かれる 挙の恐れを感じている議会は多く、議員定

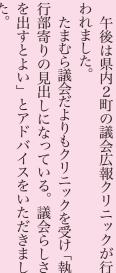
江藤氏は「議員欠員の不安や無投票選

ポイント」と 報紙づくりの 支持される広 民に読まれ、 午前は「住



と「お互いに切磋琢磨、頑張りましょう

住民に読まれ、 われました。 をスマホで「つなぐ」など子育て世代や若年 世代も共感できる広報のポイントなど学びま 午後は県内2町の議会広報クリニックが行



## 群馬県町村議会広報研修会

平成30年11月14日 群馬県市町村会館



先生の指摘に耳を傾ける

# 議会だより広報視察受け入れ

ついて報告します。 10月29日に山形県南陽市議会、11 前回に引き続き議会だよりへの視察に 月

いたことになります。 れました。 6月以降 延べ11市町から来町いただ

城県加美町議会の委員の皆さんが来町さ

8日に宮城県利府町議会、

15日には宮

も貴重な勉強をすることができました。 の質疑応答、意見交換を通じて、 を感じました。 視察に来られた各委員と 誇らしさとともに、身の引き締まる思 受賞が評価され、注目されていることに 改めて町村議会広報コンクール優良賞 「よい広報紙をつくりたい!」という 私たち

広報紙」を みたくなる も「読んで た思いです。 と、エールの と思います。 力をしたい お一層の努 交換ができ これから 指してな りよい広報紙を目指

目

共通の思いを持った多くの委員の皆さん